

いろいろ火の里 

みかわ

ざかい



ともだちふえたヨ～

温水プールがほしい!

押切小学校を大規模改修

新たな認定こども園開設へ

事業に期待する町民の声

予測できない病気への対策は

子どもらのひかるまなざし町の夢

小学生議場懇談会

3月定例会

予算審査特別委員会

令和2年度主な事業

一般質問

シリーズ④
「がんばってます」

P2～3

P4～5

P6～7

P8～9

P10～15

P16

No.149

3月議会

2020.

4.15

と大きな体育館を

にしたいか」で小学生と議員が話し合いました。



押切小学校

三川町をもっと有名に
外国の人が来て楽しめる場所を作り、世界中の人から三川町のすばらしさを知ってもらいたいです。

議員 田園景観や冬の白鳥の落ち穂拾いは観光資源になります。また有機農業や特別栽培米の生産が盛んな環境にやさしい町の魅力を感じながら生活することが第一歩だと思います。

両田川橋に歩道設置を
今の両田川橋は、歩行者や自転車が安全に通れる所がありません。歩行者専用の橋や安全な通り道を作ってください。

議員 昭和37年にできた橋で、昔に比べ交通量が増え危険なため以前から期成同盟会を作り、架け替えを県に要望しています。これからも引き続き要望していきます。

通学路に防犯カメラを
全国で通学中に事故や事件が起きています。安全に通学できるように、防犯カメラや防犯ブザーを設置してほしいです。

議員 防犯カメラは三川町でも少しずつ設置しており、今後増やしていく予定です。皆さんも集団で行動するなどして自分の身は自分で守ることが大事です。

みんなで協力し合う明る
い町に
災害対策で防災訓練や救命用具の講習会を実施しては。また、なの花祭りのTV中継をしてはどうでしょうか。

議員 三川町の各町内会で防災訓練を行っていますので是非参加してください。イベントは昨年、三川町を起点としたサイクリングイベント『じろで庄内』もおこなわれました。

懇談会に参加して



横山小学校 六年 佐藤 萌絵
私は議場懇談会に参加して、他の小学校と意見交換し、横山小学校の良い点や改善点がわかりました。
横山小では空き缶回収の収益金を宮城県南三陸町に



東郷小学校 六年 大瀧 爽詩
議場懇談会に参加して二つのことを学びました。
一つ目は、話をまとめて簡潔に話すことです。相手意識をもち、分かりやすく伝えることの大切さを感じました。



押切小学校 六年 斎藤 智乃
私は、議場懇談会に参加して、三川町について深く考えるきっかけとなりました。どうしたら今よりも良い三川町になるのかを話し合うことで、考えがさらに深まりました。

また、横山小や東郷小の人と話し合いをするので、押切小の参考になったし、自分の考えをさらに広げることができたので、とても良い経験になりました。

小学生との
議場懇談会
令和元年12月20日

温水プール

テーマ「三川町をどんなまち



子どもから大人まで元気に過ごせる町に
温水プールや大きな体育館を作り、町の建物を全てバリアフリーにしようか。

議員 温水プールは良い発想です。日本一のバリアフリーを目指すことなど町に提案します。

活気がありにぎやかな町に
観光客を増やすために、駅を作り、プロ野球選手やタレントを呼んでイベントをしようか。

議員 駅は利用客が減っているので無理かもしれません。イベントについては今年、芥川賞作家や「ブルーインパルス」隊員の方を呼んでお話ししてもらいました。

安心して暮らせる町に
病院の誘致や働く場所の確保が必要です。また、車道や歩道の整備と街灯、信号機の設置をしてほしいです。

議員 病院誘致は、人口減少が進む中難しいところです。働き場所は工業団地の工場などに確保しています。道路施設については要望していきます。

にぎやかで活気のある町に
観光客を増やし、産業の栄える町にするために、ホテルの建設や特産品を増やすのはいかがでしょうか。

議員 田園風景を見せるための展望台はどうでしょうか。ホテルは田田の宿の増設と特産品は米や菜種などで商品開発をしていく方法があります。

小学校でがんばっている事

横山小学校

- 「笑顔あふれる いじめ・差別0の学校にしよう～全力・お手本・横山しぐさ～」
上学年は下学年のお手本になる。
- ボランティア
空き缶集めの収益金は南三陸町に義援金として送る。

東郷小学校

- 「笑顔で協力128！～楽しくて元気な東郷小を創ろう～」
- ボランティア
空き缶・プルタブ回収で老人ホームに車いすを贈る。
- 相手の心を元気にするようなあいさつ
- 総合的な学習

押切小学校

- あいさつ・会釈運動
- 空き缶・ペットボトルキャップの回収運動
車いすを購入し、施設に贈る。
- 「たてわり班」活動
1年から6年生まで、12の班を作り、清掃・給食の時間に一緒に活動している。

議員の感想

あいさつ運動とボランティア活動はとても大切です。空き缶などを回収して義援金や車いすを贈る事は素晴らしいと思います。今後も各学校で伝統として続けていくように、下級生の皆さんに伝えて欲しいと思います。

大規模改修

3月 定例会



第1回議会定例会は、3月10日から17日までの会期で開かれました。諸般報告1件、施政方針表明の後、令和元年度一般会計・各特別会計補正予算7件、令和2年度一般会計・各特別会計予算を含む町長提案18件を原案通り可決しました。

一般会計の主な補正予算

歳入

◎寄附金

ふるさと応援寄附金に1億5千万円追加し6億7千万円となりました。この歳入増額により、ふるさと基金に7500万円積立て、ふるさと応援寄附金推進事業に7500万円を追加しました。

問 ふるさと応援寄附金の返礼品の内容は。

産業振興課長 返礼品取扱者は33名ほどであり、約480品目の返礼品をリスト化しています。送料別として寄附金の3割以下になるよう調整をお願いしています。

歳出

◎教育費

押切小学校の長寿命化対策事業として2億5700万円、各小中学校に一人1台のパソコン配備に向けた事業費として計7800万円が追加されました。なお、これらは令和2年度に執行される予算として、令和元年度に補正予算として追加されたものです。

問 押切小学校の工事計画は。

教育課長 令和2年度は校舎西側半分を、令和3年度以降に残り半分と給食棟の屋根、外壁、床など全般にわたる改修工事を行う予定です。

各会計予算の補正額と総額

- ◎一般会計
4億4,893万1千円増→65億4,898万4千円
- ◎国民健康保険特別会計
1,900万円増→7億3,404万6千円
- ◎後期高齢者医療特別会計
188万3千円増→8,578万3千円
- ◎介護保険特別会計
469万5千円増→8億8,248万4千円
- ◎農業集落排水事業特別会計
39万円増→1億6,236万3千円
- ◎下水道事業特別会計
316万1千円増→3億3,651万1千円

◎農林水産業費

多面的機能支払交付金など2515万3千円が減額されました。

問 多面的機能支払交付金が2千万円も減額された理由は。

産業振興課長 農道等の長寿命化計画事業に係る県補助金が32%減額されたことによるものです。

◎土木費

かわまちづくり整備事業予算を中心に7141万9千円が減額されました。

問 かわまちづくり整備事業予算は、毎年のように減額されるが、その理由は。

建設環境課長 赤川を管理している国土交通省の予算の動向に左右されることから、毎年のように当初計画を見直しながら推進しています。



押切小学校を



条例の改正等

◎予防接種健康被害調査委員会条例（新設）

町が行う予防接種による健康被害及び事故などの適正かつ円滑な処理を進めるために、調査及び審議する調査委員会を設置することになりました。

◎印鑑条例（一部改正）

印鑑の登録ができない町民として、「成年被後見人」と規定されていた部分を「意思能力を有しない者」に改正することになりました。

問 成年被後見人以外の意思能力を有しない方を、どこで判断するのか。

町民課長

これまでの対応に加えて、役場窓口にて意思能力の有無を判断いたします。

◎特別職の職員の給与に関する条例（一部改正）

交通指導員、保健委員等7件の項目を削除する一方、「学校給食運営委員会委員（月額5400円）」を「学校運営協議会委員（月額2千円）」に改正されました。

なお、「交通安全推進委員」として職員が配置されています。

また、保健委員については条例から規則に変更し、従来どおりの活動が継続されます。

酒田市との庄内北部定住自立圏形成協定（一部変更）

文化振興事業の推進や酒田市ボランティア・公益活動センターの

広域利用に関する周知など、広域的取組みの拡充について協定の一部が見直されました。

文化交流館に係る指定管理者の指定

令和2年4月1日から5年間、引き続き「三川町山野草愛好会」を指定管理者に指定することとなりました。

子育て交流施設一般備品等購入契約の締結

指名競争入札の結果、(株)メコム鶴岡支店と1430万円で契約。



指定管理者が継続されたアトク先生の館

人事案件

◎三川町教育委員会委員の任命

佐藤 和寿氏（すみよし町内会）の任期満了に伴い、佐藤 隆弘氏（青山町内会）が選任されました。

◎人権擁護委員候補者の推薦

大川 満氏（対馬町内会）を再度推薦することにしました。

3月定例会の議決状況

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらない。
議第1号～第13号は全会一致で賛成

議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9
議員名	鈴木 重行	志田 徳久	佐藤 栄市	佐久間千佳	町野 昌弘	芳賀 修一	鈴木 淳士	成田 光雄	梅津 博
議第14号	○	○	○	○	○	×	○	○	○
議第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第16号	○	○	○	○	○	○	×	○	○
議第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○



芳賀 修一 委員長

も園開設へ

※質問は主なものを要約して掲載しています。



の負担は将来を見据えた投資と捉え、基金や起債を活用し、財政基盤を保ちつつ、引き続き行財政改革を進めていきます。

財政計画との整合性を指摘

予算審査特別委員会を3月10日に設置し、委員長に芳賀 修一 委員、副委員長に町野 昌弘 委員を選出しました。
3月13日、16日の2日間、令和2年度予算案を審査し、全会一致で可決しました。

梅津 博 委員

問 中期財政計画より大幅に増額となっているが、各事業の必要性の検討は。

副町長 前例踏襲という考えを捨て、総務課長査定等で個々の事業をチェックし、見直しを行いました。

問 町税の伸びの鈍化、ふるさと応援寄附金継続の不透明さ、新たなゴミ処理施設への多額の負担など、今後の財政運営は、厳しさが増すと予想されます。

町長 現状、ふるさと寄附金が歳入の10%以上あり、この財源を有効に使っていく手法も必要と考えます。

ゴミ焼却施設の負担は将来を見据えた投資と捉え、基金や起債を活用し、財政基盤を保ちつつ、引き続き行財政改革を進めていきます。

ふるさと応援寄附金の好調要因と歳入における影響は

鈴木 重行 委員

問 ふるさと応援寄附金が好調な要因をどう捉えているか、固定ファンを増やす取り組みは。

産業振興課長 本年度は5億2千万円の予算に対し、20%増で推移しており、来年度は6億円を見込んでいます。

選んでいただけるような返礼品を用意しており、米が好評でリピートして寄附をいただいています。

町野 昌弘 委員

問 ふるさと応援寄附金の個人町民税控除の影響は。

町民課長 令和元年度は55万件、課税見込額控除154万8千円で前年比10件18万7千円の増に



返礼品の中でも好評なパックライス

なっており、令和2年度も増えるとみていますが、予算には影響ないものと判断します。

空き家問題解決を加速化するために

鈴木 淳士 委員

問 町内会による空き家解体後の有効活用を促進するために、一

世帯当たり負担額を同額になるように、それぞれの不足分を町で負担するという補助内容に改正しては。

建設環境課長 空き家相談のうち、地域における利活用を調整している事業もあり、必要に応じて制度改正を検討します。

新たな認定こと

新たな認定ことも園開設に向けた対応は

志田 徳久 委員

問 認定ことも園施設整備交付金の内容は。

保育園 主査 民間の社会福祉法人が令和3年4月

1日に幼児連携型認定子ども園を開設予定で、その施設整備にかかる国庫からの補助金、1億4081万4千円です。

梅津 博 委員

問 事業規模や定数は。

保育園 主査 計画段階ですが、構造として木造平屋建て、面積は692㎡です。

定数は、0～5歳までの各年齢10人ずつで、合計60人です。



公民館整備に注力を

町野 昌弘 委員

問 町内会公民館等整備事業に要望する

町内会が無いのは、備品等の購入も含め、交付要綱のハードルが高いためでは。

課長 この事業は公民館の新築、改築に係る費用を1/3補助する

もので、新築は上限500万円、増改築は1件50万円以上の物件が対



公民館整備事業の拡充が望まれる
(支援が求められる軽微な改修 成田新田コミセン)

鈴木 淳士 委員

問 町内会公民館整備事業の拡充を図る

ために、改修費のほかに各種備品購入に対しても「ふるさと応援寄附金」の主旨を反映した補助制度を新設しては。

課長 この事業は町の単独事業であり、当該寄附金を財源として活用できるものかどうか所

管課と調整します。

資源回収の継続は

佐藤 栄市 委員

問 衛生組織連合会が

4月からなくなりませんが、大切な事業も数多く進められてきました。その事業の今後の進め方は。

建設課 課長 主なものとして、環境保全啓発事業

として進めてきたゴーヤ苗の配布は一般会計で、共同屋外防除推進事業は、町で行ってきたアメシロの防除事業に移行して行います。

資源回収事業は、町の事業として実施していきます。

健康体力づくり・環境推進事業と、表彰事業はなくなります。



スポ少などで利用されてきた「ふれあい館」

ふれあい館の今後は

佐久間 千佳 委員

問 ふれあい館(なの花荘)維持運営負担金について、今後の負担金と町民による施設利用の対応は。

健康福祉課長 ふれあい館は平成28年に町から「社会福祉法人けやき」に譲渡しています。その際施設を利用していただいていた団体が5年間は利用できるように負担金を交付していただきました。令和2年度で終了となるため、体育施設や「テオトル」の利用を誘導していきたいと考えています。

7

待する町民の声

一人ひとりが輝き、やさしさあふれるまちづくり

総額 5億4745万円

- 健康増進事業 1652万円
健康診断、各種がん検診の実施や健康づくり相談による生活習慣の改善と疾病予防の推進
- 生涯学習活動実践事業 139万円
町民口座、なの花大学などの開催による人づくりの推進
- 社会体育施設整備事業 400万円
令和3年度に予定される「アスレなの花」の改修工事の設計

- 子育て支援医療給付事業 2783万円
子育てに関する経済的負担軽減として乳幼児、小・中学生の医療費の全額助成
- 子育て交流施設整備事業 1億2746万円
子育て環境の整備と地域交流の拠点づくり
- 学校運営協議会委員報酬(36人) 28万円
保護者や地域のニーズを反映させるために、地域住民が学校運営に参画できるコミュニティスクールを導入

アスレなの花改修工事設計



「アスレなの花」の利用度は、ゲートボール友の会の業務委託が予定されています。



「三川町ゲートボール友の会」会長
佐藤 久也さん
(土口町内会)

町民の声

社会体育施設整備事業で室内運動場の「アスレなの花」改修工事設計(屋根・外壁・アリーナ・LED等)業務委託が予定されています。また、マイクを使うので音響を良くして欲しいです。

練習は毎週、火曜日9時～12時、土曜日13時～16時に行っています。大会を年4～5回開催しており、皆一生懸命練習しています。

施設整備への要望は、

開閉式の窓の設置と、床面の改良をお願いしたいです。

また、マイクを使うので音響を良くして欲しいです。

コミュニティスクール事業



東郷小PTA副会長
成澤みわ子さん
(猪子町内会)

町民の声

令和2年度より各学校においてコミュニティスクール(学校運営協議会制度)が導入されます。どのような効果を期待しますか。

境の充実や地域の活性化が望めると思います。また、高齢者の方々の知識と経験を活かした幅広い年代が楽しめるような行事が行われるのではないのでしょうか。協議員にはどのような方になっていただいたらいいのでしょうか。

PTA役員経験者など教育内容や学校生活を理解している人や、子どもと保護者の気持ちを理解している方が適任だと思います。

(8)9ページまとめ

町野 昌弘・鈴木 重行

新年度事業へ期

快適で美しく、
やすらぎに満ちたまちづくり

総額 9億939万円

- かわまちづくり整備事業 5583万円
赤川河川緑地ふれあい広場の整備工事
- 消防ポンプ整備事業 7112万円
消防車両及び消防ポンプの整備・更新
- 公共施設等長寿命化対策事業 2億6918万円
押切小学校、農村環境改善センターの改修や役場庁舎のサーバー室移設など

人と産業が躍動し、
豊かさに潤うまちづくり

総額 3億8509万円

- 新農業所得構造改革推進事業 700万円
スマート農業導入、土づくりなど農業所得拡大事業の推進
- 中小企業等振興支援事業 1844万円
地域経済の安定化対策として、買い物弱者対策やプレミアム付商品券の発行支援など
- 「いろり火の里」推進事業 1億950万円
施設の大規模改修と機能強化に向けた施設設備の整備改修など

かわまちづくり整備事業



スマート農業導入支援



町民の声



野沢 チエさん
(青山町内会)

令和2年度は上水道、噴水施設、堤内駐車場の整備が計画されています。

どんなことを期待していますか。

いろんな年代の方から利用して頂き楽しんでもらえたら良いと思います。また、地元の子ども会でキャンプ等

町民の声



石栗 良治さん
(横川町内会)

新年度、農林水産業費で、新たな事業「新農業所得構造改革推進事業」が採択され、スマート農業機械導入や土づくり支援、先進地視察への補助制度が実施されます。

この補助制度についてどう思いますか。

三川町の農業補助制度は、他の市や町の友人からうらやましがられます。町の支援に感謝いたします。この制度を利用する目的は、防除や除草剤散布、追肥などに使用するドローンを導入し、スマート農業の実践に挑戦していきます。

に使えたら便利だと思います。心配してる事はありますか。

利用後のゴミ片付けが悪く害虫等が増える事や、夜中に花火等で大きな音を出されたりする等、利用者のマナーを心配しています。今後に望まれる事は、

「田田大橋」から公園が見えるのですが、行き方を尋ねられた経験があります。柿畑周辺の道路整備と案内看板を分かりやすくして欲しいです。

町政を問う

3月定例会

一般質問



一般質問とは…

町政に関して議員が質問を行い、新たな政策の提案や意見を述べ、時には是正を求め、町政をより良い方向へ導くものです。

3月12日、5人の議員が以下の項目について質問しました。

●の内容を掲載しています。

鈴木 淳士 議員

(11ページ)

- 学童も公設にすべき
- 公設民営による一元管理を

鈴木 重行 議員

(12ページ)

- 団員の準中型免許の取得に補助を
- スポ少指導者の資格取得費用は町で負担を
- 交通量の増大と渋滞への対策について

佐久間 千佳 議員

(13ページ)

- 教職員の働き方改革は
- 学童児童もプール利用を

芳賀 修一 議員

(14ページ)

- 「人・農地プラン」と地域営農のあり方は
- 自主的まちづくり組織の拠点は

志田 徳久 議員

(15ページ)

- 予測できない病気への対策は
- 通学路の安全確保は
- 建設行政について
- スポーツ・レクリエーションの振興策について



議会ホームページは
こちらから (音声配信中)

(10) 15ページまとめ 志田 徳久・佐久間千佳

学童も公設にすべき

町長 子育て支援センターは公設、学童は民設で

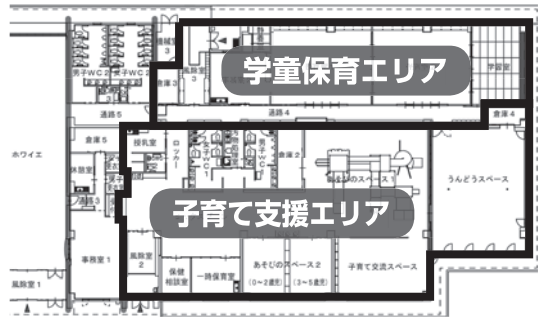
問 同じ法律の子育て支援センターは公設民営で学童保育所は民設民営と、行政対応が異なる理由は。

町長 子育て支援センターは、行財政改革の観点から町直営から民間委託による公設民営に変更し、学童保育については、「みかわ学童保育所運営協議会」の判断により公設民営にせず民設民営としました。

問 その運営協議会から、公設民営を求める要望書が、平成30年5月に続いて昨年9月にも提出されたものの、その後間もなく開催された臨時総会で、要望書とは異なる内容が議決され、

問 違和感を覚えました。この経過における助言指導などの対応状況は。

町長 平成30年5月、子育て支援施設整備主幹の陳情に対し、新施設開所に併せて検討する旨を翌年2月に回答しましたが、昨年9月の要望書に対しては、保護



子育て交流施設の内部配置図

者会が民間企業による運営に賛同したにもかかわらず「町が委託契約を締結して行うこと。」と記載されていたため、取り下げをお願いしてきました。

問 また、総会資料の作成について助言しました。

町長 「実施主体」の町が「運営主体」となる企業へ業務委託できる法律規定について、運営協議会、保護者会及び町当局の三者で合議形成がなされたのか、強く疑問を感じます。



鈴木 淳士 議員

問 「実施主体」の町が「運営主体」となる企業へ業務委託できる法律規定について、運営協議会、保護者会及び町当局の三者で合議形成がなされたのか、強く疑問を感じます。



学童保育のようす

議を組織の総意として受け取ることに、問題はなにか。

町長 保護者会と運営関係者の総意として結論が出たと理解しています。

公設民営による一元管理を

問 民設民営では町有バスの運行や施設内の監視など、公設民営と比べて制約が多く生じるのでは。

町長 企業による民設民営になっても、保護者支援として町有バスを運行します。また、施設内の子育て支援センターが学童保育と同じ企業なので、連携が期待できます。

問 同じ施設の中で同じ企業による公設と民設の状態により、すべて公設民営ならば、町有バスなども一元管理できるのでは。

町長 複合施設として、各部門のサービス提供方法を、それぞれ検討した結果の運営方式です。

ただきたい。実施者、運営者、保護者会という立場があり、行政が責任をもって今後の運営を支援していきます。

団員の準中型免許の取得に補助を

町長 必要に応じ適切に対応する



鈴木 重行 議員

問 消防団の定員充足率と平均年齢、団員確保の取り組みは。

町長 令和元年度における団員数は286名で定員充足率は95.3%、平均年齢は35.5歳となっており、団員の高齢化・後継者不足が課題となっています。

問 職業や就労時間帯が多様化するなか、各班の班長が中心となって団員確保に取り組んでいます。勤め人が増加し、平日の日中の災害に対応できるか懸念されますが対策は。

総務課長 現在町内に67名の消防団活動協力員を委嘱しており、消防団

OBの知識経験を活かした団の後方支援をお願いしています。

問 平成29年以降に普通自動車免許を取得した団員に対し、ポンプ自動車^{*}の運転に必要な準中型免許の取得費用を補助するべきでは。



運転には準中型免許が必要

町長 各地区に1台配置している消防ポンプ自動車^{*}が準中型自動車に該当します。

現時点では、消防ポンプ自動車^{*}が配置されている班において災害出動時の運転に支障を来していませんが、公費助成制度を設けている自治体もあることから、必要に応じて適正に対応します。

※準中型自動車：平成29年3月、道路交通法の改正により車両総重量3.5トン以上7.5トン未満の自動車。平成29年3月以降取得された普通自動車免許では車両総重量3.5t以上、最大積載量2.0t以上の運転はできない。配置されているポンプ車の車両総重量は約4.7t。



活発なスポーツ少年団活動

スポ少指導者の資格取得費用は町で負担を

問 スポーツ少年団の活動状況と町の支援は。

町長 今年度は12種目の団体に199名の児童が登録しており、町内全児童の約5割が活動しています。

町からの支援として、スポーツ少年団本部に活動費、指導者謝金として補助金を交付し、さらに、地域からの協力が活用されています。

問 令和2年度よりスポーツ少年団の指導に必要な資格が変更されます。指導者の育成や確保のためにも、登録料や資格の取得費用は町で負担するべきでは。

教育課長 現在、町ではスポーツに係る指導者の登録に助成を行っています。今後の登録・更新については対応を検討します。

教職員の働き方改革は

教育長 環境づくりに努める

問 教職員の働き方改革が課題となる

中、本町における現状と今後の取り組みによる目標は。

教育長 今年度の超過勤務時間の1人あたりの月平均は、小学校で約39時間、中学校で約46時間です。

月平均休日出勤は、小学校で約0・8日、中学校で約2日であり、中学校では部活動ガイドラインに沿った形で、土日のどちらかを休みにする方針が守られている状況です。

今後の公立学校における働き方改革については、国・県で定めたガイドラ



佐久間 千佳 議員



課題となっている教職員の働き方改革

問 インを目標と位置づけ、児童生徒に対し、効果的な教育活動を持続的に行うことができる環境づくりに努めていきます。

答 根本的な課題解決策として、部活動指導員に授業補助なども行ってもらう、生計を

立てられる仕組みにした上での増員を検討すべきでは。

教育長 国・県の予算状況が影響しますが、

町としては制度があれば活用したいと考えています。また、授業補助などの手段も考えられますが、そのような人材を確保するのも困難な状況となっています。

※部活動ガイドライン：少子化に伴う部員数や部活動数の減少、部活動の過熱化による長時間の活動がもたらす生徒への身体的・精神的負担、教員の多忙化などに対応するため平成30年にスポーツ庁が策定した方針。

学童児童もプール利用を

問 「テオトル」移動後の学童保育利用児童による夏休み中のプール利用に関し、スクールバスでの送迎をすべきでは。

教育長 学童保育所への通所に係るバス運行については、子育て支援の観点から、引き続き支援していきませんが、プール利用時のバス利用については、バス利用計画書の内容を精査しながらの判断となります。

問 学童に通う児童だけがプールに通えないとなると子育てに力を入れる町としての姿勢が問われると思います。子育て支援策の一環としてプールへの送迎をすべきでは。

教育長 今年度、保護者会によるタクシー利用でプールに通わせたいという事例も入って来ています。保護者会活動の一環として町にバス利用の申請が出てくれば、バス運行規程に照らし合わせて判断するものと考えます。



夏休み後に行われる水泳大会 (東郷小)

「人・農地プラン」と地域営農のあり方は

町長 農業者の積極的取り組みを支援



地域農業の将来を皆で考える



芳賀 修一 議員

問 現在、平成24年から開始された「人・農地プラン」の見直し作業が始まっていますが、現状と課題は。

町長 この計画は、地域農業の中心的担い手となる認定農業者等に農地の利用集積を図り、地域農業の継続的發展を目指すものです。この「人・農地プラン」の効果を高めるために、将来の農業についてのアン

ケート調査を行い、農地の地図情報を提供し、見直しを進めています。この調査においては、農業者の高齢化、担い手の不足により、将来の農業経営を不安視する声が多く聞かれました。

問 集落座談会では地域での話し合いにより見直し結果を3月27日まで提出することに なっていますが、農繁期と重なり提出は無理では

産業振興課長 担い手は年齢だけではくくらず、高齢者も担い手として認めることは可能ですが、制度上の限界はあります。

問 計画作成は、高齢者も含め地域全体の話し合いが必要で、生産組合長だけでは取りま

問 計画の見直しで、現在経営の主体である60〜70代の農業者から一気に若手に利用集積することは無理がありません。高齢者でも農業を続けたい人を無視しないで、むしろ支援し、担い手として位置付ける必要があるのでは。

問 農業関係で自主活動をしている団体や福祉活動をしている団体が、拠点を求めている情報があります。旧押切保育園をまちづくりの拠点として整備する考えは。

町長 三川町公民館や社会福祉センターを活動の拠点として提供しており、旧押切保育園の整備は考えていません。



旧 押切保育園

自主的まちづくり組織の拠点は

予測できない病気への対策は

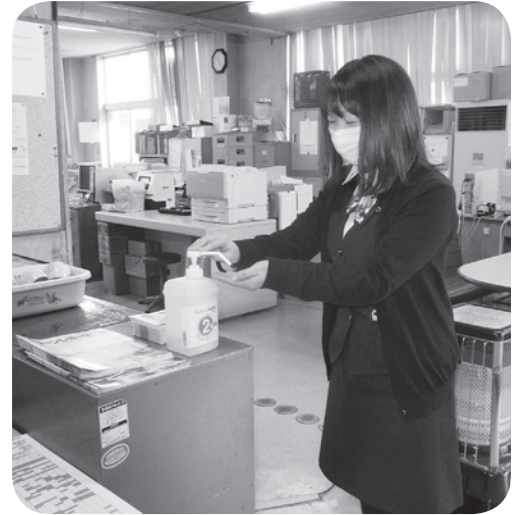
町長 町民の安全・安心を確保



志田 徳久 議員

問 自然災害については、「地域防災計画」等で対策をしていますが、今まで予測の出来なかつた病気などへの対策の考えは。

町長 3月2日から町内の小・中学校が臨時休校することになった新型コロナウイルス感染症については、感染の広がりにより、本町でもそ



仕事前に手の消毒から

の対応が必要となり2月19日に感染症対策連絡会議を設置し、2月26日に感染症対策本部を設置して、対応に努めています。

問 平成26年6月に制定された「三川町新型コロナウイルス等対策行動計画」では、まん延防止対策物品(マスク・消毒液・ゴーグル等)を備蓄することになってい

健康福祉課長 「新型コロナウイルス」では対策本部設置時点でマスクの購入が困難で、現在発注しています。

以前からの備蓄で4千枚(内、2千枚は子ども用)あります。

問 住民等への情報提供など対策本部長のリーダーシップが求められているがその対応は。

町長 町民の安心・安全を第一に、国の専門会議と連携を取りながら迅速な対応をします。対策本部長として、「新

型インフルエンザ等対策本部条例」を準用し、実施にあたっては「地域防災計画」の災害対策本部活動体制を準用して対応しています。

通学路の安全確保は

問 地域開発に伴い、児童・生徒の通学路の安全確保は。しながら安全対策を講じたり、通学路を変更するなど、児童・生徒が可能な限り安全に通学できるように、学校長が設定し、さらに教育委員会が認め、安全な通学路の確保に努めます。

教育長 地域開発が行われることにより、交通事情が変化し通学路上に危険箇所が発生する場合、学校とPTA、施設管理者、関係団体と連絡



通学路周辺の開発予定地

がんばっています

「三川少年少女発明クラブ」

子どもらのひかるまなざし町の夢



自動車解体体験

三川少年少女発明クラブは平成4年に設立され、現在は小学3年生から6年生まで16人のクラブ員が、5人の指導員のもと活動を行っています。活動内容は、発明くふう展等への応募に向けた作品づくりをはじめ、ロボット制作、自動車の解体体

験や科学教室など多岐にわたります。発明クラブは、「工作がしたい」「発明がしたい」という意欲をもった子ども達が主体となる課外活動の場です。学校とはまた一味違う活動を通して自由に想像し、のびのびと豊かな発想力を身につける

ことがねらいです。一方で、発明クラブの活動はボランティアの指導員によつて支えられ、さまざまな年代や分野で経験豊かな地域の大人が、子

ども達とのふれあいを楽しみながら活動しています。

発明のヒントが日常生活に隠れていることを考えると、地域の大人が指導員であることは強みです。日常の何

気ない物事を一つとつても、ただ通り過ぎる人と立ち止まって考える人では物事の見方が変わります。発明クラブの場合は立ち止まって考えることが作品づくりにつながります。それがこれから子ども達が成長していく上での糧になると期待しています。

三川少年少女発明クラブ
事務局 坂 愛
(連絡先 三川町公民館
66-4403)



創意工夫作品づくり



【表紙の写真】
いこの保育園入園式
(写真) 町野 昌弘

発行責任者
議会議長 小林 茂吉
編集 広報常任委員会
委員長 町野 昌弘
副委員長 鈴木 淳士

委員 志田 徳久
委員 芳賀 修一
委員 鈴木 重行
委員 佐久間千佳

編集室
雪のない冬を越し、例年より早く開花した桜に温暖化による環境への影響が心配されます。想定もできなかった新型コロナウイルスの感染拡大に多方面で防止対策がとられています。学校の休校や、様々な行事の縮小・自粛など限られたなかで、今まで普通だと思ってきた社会や生活などのことを考え直してみたい機会なのかもしれません。「日常の大切さ」が感じられる通常の日々一刻も早く戻れることを望んでいます。
次号は記念すべき150号を迎えます。ぜひご期待ください。
鈴木 重行